



きらり！ No.18 まちの主役



那須高原湯本ガイドクラブ
事務局長 菅原正晴さん

那須高原湯本ガイドクラブは、毎年4月から11月の日・祭日に、那須温泉神社から殺生石を巡るコースの案内ボランティアをしています。松子の菅原正晴さん(78)は、平成22年の会発足時から14名の会員とともに活躍しています。

特製の案内地図を使ったガイドは好評で、昨年度は会として2千人を超える観光客を案内しました。観光客以外で地元の観光施設で働く人を対象に、会員が那須の歴史・伝説の講義を行いました。

また、4月には神社から殺生石のごみ拾いや湯の花畑の修復、6月には殺生石のしめ縄作りを行い、地域に貢献しています。

菅原さんはガイドのポイントとして「自分の知っていることを何でも話すのではなく、一般的な話を中心に案内します。お客様を気遣い、説明・解説ではなく伝える気持ちが一番大切」と話します。

菅原さんが元気に活躍する秘訣は「前に、前に。反省は必要だが、過去は振り返らない」ことだそうです。今後はガイドと巡る那須湯本路、ガイド体験コースなども計画されていますので、ガイドをしてみたい方はどうぞご参加ください。

那須文芸

俳句

ひと振りの古色の鍬や夏きざす
見上げたる岩観音に夏きざす
夏めくやスリムに見ゆる介助犬
夏めきし谷間に響くホルンかな
夏きざす野飼ひの牛の肌にも
高々と開拓村の鯉幟
船頭の美声と競ふ鯉幟
母愛てし久慈の手揉みの新茶汲む
外つ国へ旅立つ姉妹聖五月
百僧の読経にゆるる牡丹かな
旅先の娘から届きし新茶汲む
色よし香のよし新茶ひとり汲む
かしわ餅腰まげ母がつつみたる
汗ばみし肌にも綿の粋な織り
岩飛沫腰まで濡れて山女魚釣る
母の日の母との会話噛み合わず
さざ波に溺れさうなる早苗かな

杉本美枝子
池田裕子
高畑和子
高久巻江
中込とし郎
中島君江
丹野セツ
井出かへい
須釜劉子
松浦秀文
中島慶子
渡邊那実
角田富美子
高久俊子
田中思楼
小森静江
齋藤照代

遊行柳投句箱

薫風や遊行柳の笑ひをり
我孫子市
山遊亭金太郎

春の泥ばたばた遊行柳路
所沢市
渡辺武

短歌

茄子苗やピーマンの苗植え終り
朝からの雨に心安らぐ
今はもう千の風になり桃の木の
河川公園を吹き渡る母

中島君江
塩島恵子

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 6月15日(水)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
町総務課広報広聴係 ☎72-6901



ラジオ番組 【ら・ら・なすTime】

パーソナリティー
久保田彩乃

☆毎週木曜日 正午～午後12時30分

☆レディオベリー 76.4MHz

☆那須町提供【ら・ら・なすTime】

那須町のフレッシュな観光・イベント情報や魅力をお伝えしています！お楽しみに！